

お知らせ

課名	統計分析課 (人口統計班)
担当	根木・藤井
内線	2121
直通	086-226-7262

「令和7年岡山県人口の動き」を公表します

岡山県毎月流動人口調査の年報として、「令和7年岡山県人口の動き」を取りまとめました。本資料では、直近1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の住民基本台帳の移動データ(出生・死亡・転入・転出等)を自然動態・社会動態として集計するとともに、令和2年国勢調査の人口に当該集計値を加減し、令和7年10月1日現在の本県人口を推計しています。

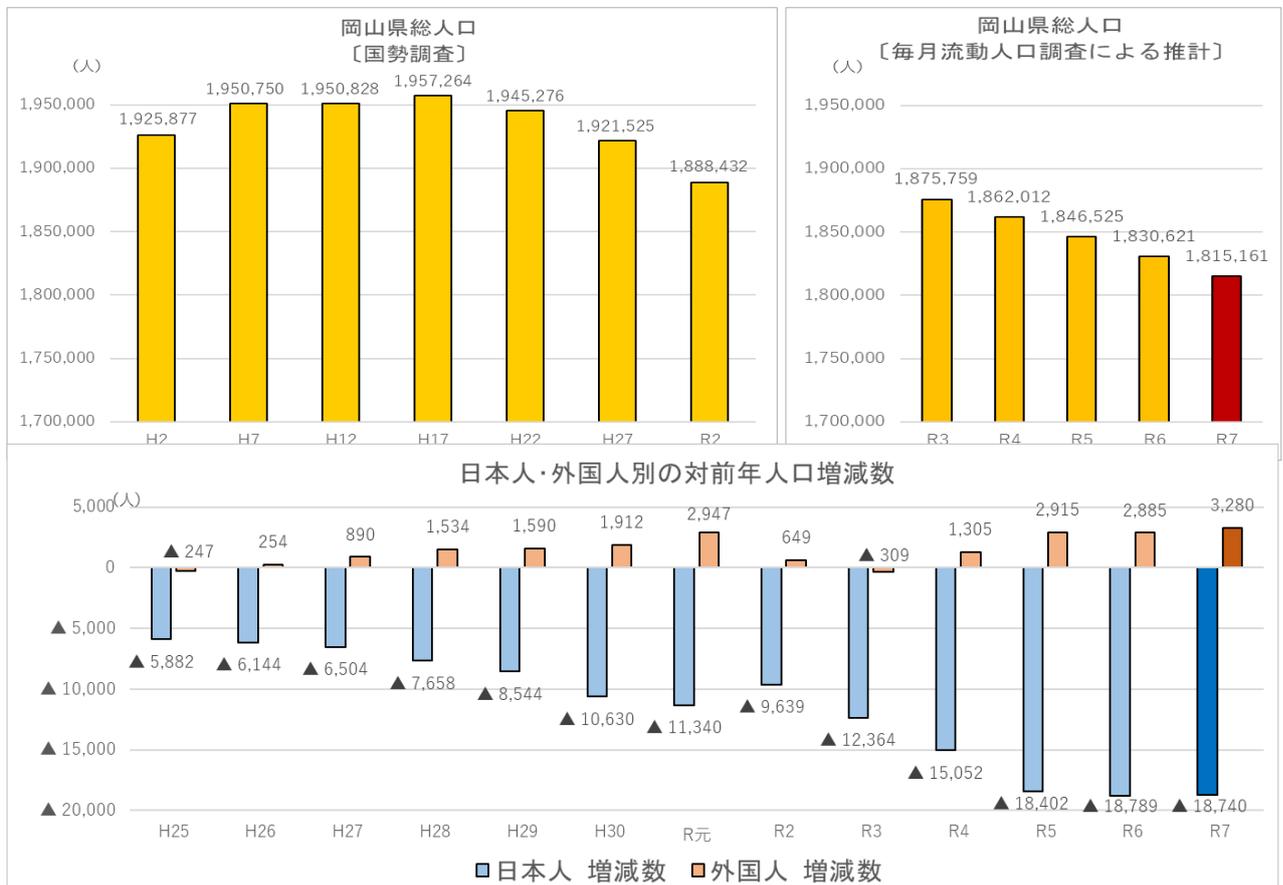
1 令和7年10月1日現在の本県推計人口

(1) 総人口及び日本人・外国人別の人口 (本編P4～5 他)

- ・総人口 1,815,161人(前年比 ▲15,460人、▲0.84%)
 うち日本人 1,727,553人(前年比 ▲18,740人、▲1.07%)
 うち外国人 35,192人(前年比 +3,280人、+10.28%)

※ 総人口には、R2国勢調査時の国籍不詳52,416人を含んでいるため、総人口と日本人・外国人の計は一致しません。

- ・日本人人口はH12年以降26年連続で減少、外国人人口は4年連続で増加
- ・市町村別総人口について増加は1町(早島町)のみ



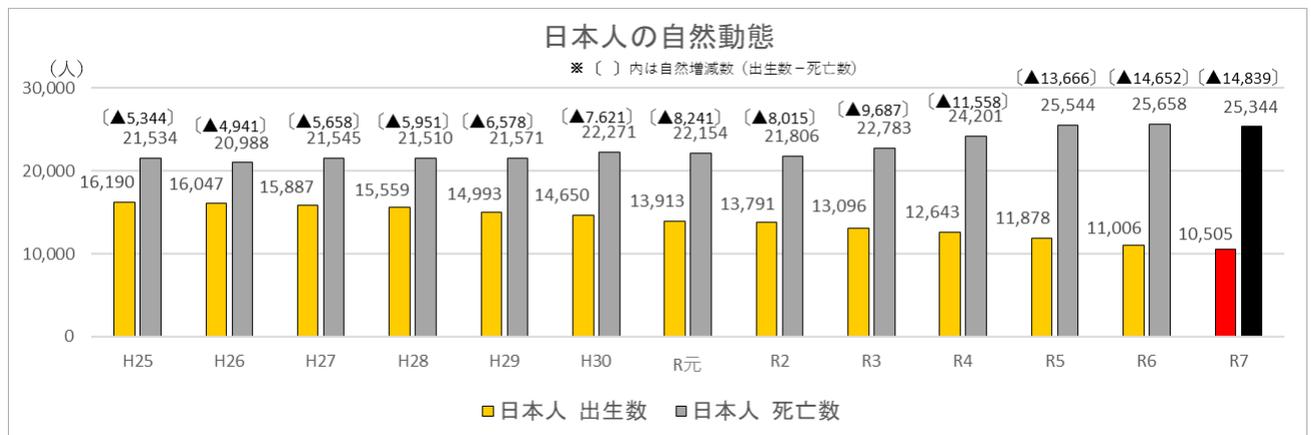
(2) 年齢階層別の人口及び人口構成比 (本編P9 他)

- ・年少人口 (0～14歳) 206,402人 (構成比11.8%)
 - ・生産年齢人口(15～64歳) 989,390人 (構成比56.7%)
 - ・老年人口 (65歳以上) 550,674人 (構成比31.5%)
- ・人口構成比は、年少人口はS56年以降低下、R7年は最低。生産年齢人口はH8年以降低下し、R3年以降は横ばい。老年人口はS30年以降上昇し、R7年は最高

2 直近1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の人口の動き

(1) 自然動態 (本編P15, 16, 30 他)

- ・県全体 出生 10,665人 - 死亡 25,432人 = ▲14,767人 (自然減)
 - うち日本人 出生 10,505人 - 死亡 25,344人 = ▲14,839人 (自然減)
 - うち外国人 出生 160人 - 死亡 88人 = +72人 (自然増)
- ・日本人は、H17年から21年連続で自然減。出生数は過去最少。死亡数は5年ぶりに減少。外国人は、統計を開始したH25年から連続で自然増
- ・全市町村で自然減



(2) 社会動態 (本編 P20, 30 他)

- ・県全体 転入 60,443人 - 転出 61,136人 = ▲693人 (転出超過)
 - うち日本人 転入 45,759人 - 転出 49,660人 = ▲3,901人 (転出超過)
 - うち外国人 転入 14,684人 - 転出 11,476人 = +3,208人 (転入超過)
- ・日本人はH25年から13年連続で転出超過。外国人はR4年から連続で転入超過。市町村別では5市2町で転入超過(岡山市、総社市、倉敷市、瀬戸内市、早島町、浅口市、吉備中央町)

